



## ～ 自他共栄～ NO.37

2026年3月18日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

# 2026 JR総連春闘妥結！！

中央本部は3月18日、2026JR総連春闘の最終交渉を行ない、以下の内容で妥結しました。

### ● 妥 結 内 容 ●

1. **一律4,100円**のベースアップ実施
2. 生理休暇の名称を「**ライフサポート休暇**」に変更・使用事由に「**不妊治療**」を追加(男女問わない)
3. 育児・介護休職取得に伴う評価累積ポイント減の見直し(育児・介護休暇の取得日から**3カ月以内**のポイント減を行なわない)
4. 帰省旅費を「**年4回**」から「**年6回**」へ支給回数増加
5. 障がい者手帳の交付を受ける社員を対象とした治療のために通院する場合に使用できる有給休暇(各年度**3日以内**)の新設

今2026JR総連春闘では、職場の青年部員の思いを結集する取り組みとして「怒色紙」の取り組みを行ない、職場から闘いをつくり出してきました。その結果、貨物労組の要求とは乖離があるものの、**定期昇給の実施、一律ペア4,100円の実施、113項目中4項目の前進**を勝ち取ることが出来ました。また、自然災害や、遅延時に職場に対して『**急ぎ作業を誘発させないように指導すること**』を確認しました。

会社は、5年連続の単体赤字を背景に賃金抑制姿勢を示すなか、昨年の2倍を超えるベースアップと諸要求改善が出来たことは、青年部員の皆さんと共に職場から闘いをつくり出してきたからこそその大きな成果です。

しかし、要員不足をはじめとする全国各地の不安全な職場環境が改善されていないなど、多くの業務課題・職場課題が山積しています。青年部員の皆さんが安全に、安心して働けるJR貨物会社をつくり上げていくために、今回の悔しさをバネにして次なる闘いにつなげていきましょう！！

**全国各地の職場からの闘い、大変お疲れさまでした！  
今回の安全春闘を総括し、職場から安全を創りだそう！！**